

瀬戸内市地域自立支援協議会  
令和3年度 第2回 就労支援部会 会議録

日時：令和3年10月14日(火)13時30分～15時  
場所：瀬戸内市中央公民館 1F 研修室・1F 小会議室

開会挨拶：部会長、議事進行：事務局

議題 ～令和3年度 地域課題へのアイデア～

●第1回就労支援部会の報告、課題共有(事務局より)

- ① A型やB型に代表される福祉サービスとしての就労支援サービスの利用や事業所についての課題(スキル向上や人材育成、資源不足)。
- ② 障害者(障害者の疑い)からの就労相談に伴った一般就労や障害者枠就労への移行支援や定着支援、雇用促進への課題。

上記2点が主な課題として挙げられた。

1. 【協議内容】(グループワーク:地域課題に対するアイデア出し)

・グループA

テーマ『市内就労支援事業所における人材育成及び事業所スキルアップへの取組み』

ファシリテータ:トータルサポートセンター・記録:事務局

・グループB

テーマ『市内における障害者枠一般就労の現状理解と促進への取組み』

ファシリテータ:事務局・記録:事務局

2. 【協議内容報告】(アイデアの共有と今後への見通し)

・グループA

テーマ『市内就労支援事業所における人材育成及び事業所スキルアップへの取組み』

★課題と見通し:

・事業所間での情報共有や事業体ごとの研修テーマの違い。

★アイデアの共有:

・研修出前講座やYouTube上で事前録画を専門家に依頼。

・瀬戸内市トータルサポートセンターで事前録画等、研修について準備中。

・グループB

テーマ『市内における障害者枠一般就労の現状理解と促進への取組み』

★課題と見通し:

・社会へ出てから自分や家族、周囲の人の障害等への気付きと戸惑い。

・福祉的なサービスに乗らない人の定着方法。

★アイデアの共有:

・企業からの詳細な求人開示があるとマッチングがしやすい。

・子供の頃からの就労に向けた支援(仕事体験等)で自分の障害特性や得意不得意への理解が必要。

・地域共生社会が重要(分けるところは分け、相互理解が必要)。

3. 【報告事項】

○パラリンピック採火式の報告

○障害者週間の告知

○その他

閉会挨拶:副部会長